

10th Anniversary
Bunkamura

SAMANTHA MORTON

サマンサ・モートン

Christine Tremarco

クリスティーン・トレマルコ

CLAIRE RUSHBROOK

クレア・ラッシュブルック

Matthew Delamere

マシュー・デラメア

RITA TUSHINGHAM

リタ・トゥッシングハム

Joe Tucker

ジョー・タッカー

Daniel O'Meara

ダニエル・オメイラ

Crissy Rock

クリッシー・ロック

Casting Directors Vanessa Pereira and Simone Ireland Costume Designer Frances Tompsett Production Designer John-Paul Kelly Music by Dana Schatz Editor Ewa J. Lind
Director of Photography Barry Ackroyd Executive Producer Ben Gilson Producer Kait Ogborn Written and Directed by Carine Adler

ほしいのは、傷み。

カリーヌ・アドラー 第一回監督作品

Written & Directed by CARINE ADLER

Under the Skin

アンダー・ザ・スキン

Featuring "Pick-up", "Meeting Max", "The Long Night" and "Space Dust" composed, produced and performed by The Aloof courtesy of EMI Music Publishing, BMG Music Publishing, Island Music Ltd, Warner Music UK Ltd and Simple Management

The British Film Institute and Channel Four Television presents A Strange Dog Production in association with Rouge Films and the Merseyside Film Production Fund

- Ⓛ Berlinale World Film International Critics' Award Toronto International Film Festival 1997
- Ⓛ Michael Powell Award for Best British Feature Scotland on Screen's Critics' Award 51st Edinburgh International Film Festival
- Ⓛ Nominated for the Sutherland Trophy at 41st London Film Festival Suncured at Venice Film Festival and invited to Sundance'95

1997年/トロント国際映画祭批評家賞受賞 エディンバラ国際映画祭イギリス映画最優秀作品賞受賞
1998年/ヴェネチア、ロンドンおよびサンダンス映画祭公式上映作品

Distributed by CABLE HOGUE co., Ltd.





Under the skin

アンダー・ザ・スキン

スタッフ
 脚本・監督: カリーヌ・アドラー 製作: ケイト・オグボーン 製作総指揮: ベン・ギブソン 撮影監督: バリー・アクロイド
 編集: イヴァ・J・リンド 美術: ジョン・ボール・ケリー 音楽: イオナ・セカツ
 キャスト
 サマンサ・モートン クレア・ラシュブルック リタ・トゥッシンハム スチュアート・タウンゼンド クリステイ・ントレマルコ マシュー・デラメア
 1997年/イギリス映画/カラー/ドルビー・ステレオ/ヴィスタサイズ/82分
 1997年 トロント国際映画祭批評家賞受賞/エディンバラ国際映画祭イギリス映画最優秀作品賞受賞
 1998年 ヴェネチア、ロンドンおよびサンダンス映画祭公式上映作品

Your body betrays your soul.

死とセックスを描きながら、生々しくも深く感情を揺るがすサイコドラマ、輝かしい才能の誕生だ! (PREMIERE)
 大胆不敵! 観る者の身体と心を大きく揺さぶる、見逃してはならない一本。 (Sight and Sound)
 昨年、話題の「ブリティッシュ・ルネッサンス」を描く映画が本号にあるとするならば、この作品に違いない。 (i-D)
 激しい悲痛への急降下を描くこの物語は、視と聴く突き刺す痛みとともに観る者とも成長させる可能性を秘めている。 (N.Y.Times)

配給=(株)ケイブルホープ E-mail/movic@cablehoque.co.jp http://www.cablehoque.co.jp



私が見える? 私か聞こえる? 私は、ここよ。

喪失 自虐 虚無
 私 救い 魂 傷み
 混乱

私が見える?
 私か聞こえる?
 私は、ここよ。

—自分を好きになれない、愛を求めた孤独な女の子
 17歳になったばかりのアイリス(サマンサ・モートン)は母親(リタ・トゥッシンハム)が急逝してしまっただけで大きな空虚感を抱く。彼女の喪失感、幼い頃からすべてに競争的だった姉ローズ(クレア・ラシュブルック)との関係でさらに悪化する毎日。混乱状態の中で自分を見失ってしまったアイリスは、行きずりの男たちとのセックスに身を投じ、自虐的な行為へと救いを求め始めた。そしてすべてのバランスを失った彼女は……。

—ブリティッシュ・ルネッサンスの逆襲
 「トレインスポッティング」「フル・モンティ」「ブラス!」などと初めとするファッションブルカフ軽快な、そしていま現在のイギリスを描き出す数々の秀作たち。それら“ブリティッシュ・ルネッサンス”の概念を打ち破り現れた、イギリス映画界期待の新人女流監督、カリーヌ・アドラー。彼女が初めて世に生み落としたものは、誰にも伝えられない“気持ち”“傷み”そのものを削り出す衝撃の物語。やるせない孤独を抱え、アイデンティティーを求めさまよい揺れ動く女心は、せつなく、そして力強く描かれている。

—アンチ・ヒロインの誕生
 女性による女性のための物語……などと陳腐な形容詞を拒まれるその魅力は、監督同様、本作が映画デビューとなる主演女優、サマンサ・モートンの瑞々しく大胆な表情。誰もが秘めた内なる複雑な精神世界を、透明な存在感で体現してきたサマンサの演技には、目と奪われる。この作品によって見出された彼女の才能は、世界中で高く評価され、ウディ・アレン監督の最新作に招かれるほど、これからさらに美しく輝くことだろう。

—新しい才能と実力が融合する輝き
 主人公の感情そのままに時に揺れ、鼓動のように波打ち、漂うようにスローとなる映像は、ケン・ローチ監督とのコンビで知られるベテラン、バリー・アクロイド。サウンドにはロンドンで大ブレイク中のマッシュ・アタックやジ・アルーフなどのヒップな顔触れが登場している。新人女優を存分にサポートするのは「蜜の味」「ナック」の経験豊かな大女優リタ・トゥッシンハムとマイク・リー監督の「秘密と嘘」で鮮烈な映画デビューを果たしたクレア・ラシュブルック。花ある女優たちの脇をしっかりと固める俳優たちは「シューティング・フィッシュ」のステュアート・タウンゼンドとピーター・グリーンナウェイ監督最新作「81/2の女たち」(仮)で主役に大抜擢されたマシュー・デラメア。“ブリティッシュ・ルネッサンス”が生んだ若手が集結したといえよう。真摯な語り口であるにも関わらず、固定観念から解放されたパワーに溢れ、観る者の心と身体を揺さぶる「アンダー・ザ・スキン」こそが、本来の意味での“ブリティッシュ・ルネッサンス”であるに違いない。



近日ロードショー

◎前売鑑賞券¥1500好評発売中!! (当日一般 ¥1800の処)
 ★劇場窓口、市内プレイガイドやチケットぴあ、ローソンなどでお求め下さい。
 ★劇場窓口でお求めの方に先着でポストカード (2種類のうちどちらか) をプレゼント!

心齋橋アメリカ村 BIG STEP 4F
パラダイスシネマ
 06(6282)1460